

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ONE-すてっぷ (放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 11日		2026年 1月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	81	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2026年 1月 6日		2026年 1月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	平日、土日祝の受け入れをさせてもらっています。レスパイト支援の一環として、学校休業日は8:00～18:30での受け入れをさせていただいています。	就労する保護者や兄弟の用事などにより、日祝の利用や早い時間からの受け入れを望まれる方が多くいらっしゃいます。出勤が早い方にも終わりの遅いに対応できるよう、現在の形態になりました。	日祝の受け入れを行っている事業所が少なく、需要に対し供給が見合っていない。少しでも他事業所へ理解が得られるよう発信していきます。
2	特別支援学校や地域校へのお迎えやご自宅への送迎を行っております。短縮授業などの変動にも柔軟に対応をさせていただいております。	マイクロバスを所有しており、学校から放デイへの送迎(車内の狭さや他児への他害など)に不安のあるご家庭には安心をさせていただいております。交通手段のないご家庭や同乗運転に不安のあるご家庭には自宅送迎を実施しております。	可能な範囲でご家庭の相談に対応をさせていただいております。
3	強度行動障害者支援者研修受講者の充実を図っています。	成長と共に表れることのある行動障害に対する理解と対応力を培うべく、強度行動障害者支援者研修の基礎研修及び実務者研修を終了した職員を多く在籍しております。	体の成長と経験の積み重ねによって表れることのある行動の「困った」に対応するべく、実例を挙げて研鑽に励んでいます。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	受け入れ人数の多さ故の環境設定の難しさ	現在の15名定員で運営をさせていただいております。子ども達が成長する中で、大きな体格差や過ごし方の違いが同じ空間で過ごす難しさが見られています。活動では数人の少人数のグループに分かれての活動を行っています。	体をたくさん動かしたい子、静かに過ごしたい子など、特性に合わせて臨機応変に活動の変更をしたり、活動以外の時間の遊び方に工夫をさせてもらっています。
2	職員不足	個別対応を必要とする方が増えてきており、配置基準上では加配の職員体勢でも人手が欲しいと感じる時があります。	職員の人数に対し、個別対応が可能となる人数で受け入れを行っています。
3	活動(支援)の様子がわかり難い	建物の構造から活動の様子が見えにくくなっていることに加え、飛び出し防止の観点から保護者様の対応時にはドアを開めるようにしているため、活動等の様子がわかり難い印象となっています。	お迎えの時、活動中であつたり準備に時間を要する時には、ホールへ入るお声掛けをさせていただき、お子さんの様子や活動の様子を見ていただき、日頃から入ってもらい易い雰囲気作りを心掛けてまいります。見学や参観はいつでもお受けしていることを周知していきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		ONE-すてっぴ				公表日	R8年 3月 5日		
						利用児童数	81	回収数	59
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	47	6	1	5	<ul style="list-style-type: none"> ・迎えのみで、中が見えないため。 ・こんなに広い放デイはなかなかないと思っています。 ・子供たちの個性をしっかりと見てくれるので安心しています ・動き回るのが大好きな娘です。お迎えに行くと、盛り上がった気持ちと表情で出てきてくれます。広いスペースで動けていて、楽しませていただいています。 ・広すぎるとスタッフの目が届かないし、狭いと年齢や体力差でトラブルになりそうですし、難しいと思います。 ・広いスペースで様々な物が有り十分だと思えます。 ・年齢や体力差に対応した分散スペースを考えるなら、もう少し大きい場所が必要かと思えます。 	比較的広い空間であると自負しております。体の大きいお子さんが複数人で走ったりするようになると、一番大きな部屋でも広さを感じにくい場合があります。別室での分散も工夫しながら支援をさせていただきます。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	43	6	1	9	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも丁寧にその日の活動を子供達の様子をしっかりと伝言してくれる丁寧です。 ・娘が楽しそうにしていますので、本当に丁寧に見守っていただいています。先生方がお疲れにならない人数だったらいいなと思います。 ・いつも活動内容や1日あったこと問題になった出来事など詳しく教えてください。 ・迎え時には、いつも様子を聞かせてくださり、行き届いていると感じ、適切だと思います。 ・人手が足りないという印象。 	配置基準に対し、加配職員+αの職員配置をさせていただいています。年々、支援度の高いお子さんが増える傾向にありますが、一人ひとりに向き合った支援ができるよう努めております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	38	8	2	11	<ul style="list-style-type: none"> ・良い環境で過ごさせて貰って一人一人きちんと見てくれるので安心しています。 ・安全にも配慮していただいています。広くて、子どもたちの活動が広がるようなフロアにしてくださっています。 ・二階にあるのうちの子には大丈夫だが、他の子にとってどうかは分からない。 ・バリアフリーの観点では、階段があるので危ない子もおられるのではないかと思えます。 ・情報伝達の部分は、評価しにくいです。 	活動により活動部屋が分かれており、子ども達に分かりやすくなっているのではないかと思います。階の移動には階段がなく、バリアフリー化が課題となっていること、大変申し訳なく思っています。また、送り迎えの際にもご不便をおかけしております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	50	2	2	5	<ul style="list-style-type: none"> ・お庭も靴箱も階段もフロアもいつもとても綺麗です。 ・床が柔らかく、掃除が容易なマットであれば、子ども達も過しやすいいと思います。 ・清潔で心地よい、活動に合わせた空間だと思います。 	貴重なご提案、ありがとうございます。前向きに検討をさせていただきます。感染症予防も含め、消毒液での床や壁拭きも毎日実施しております。今後とも清潔な環境維持に努めてまいります。	
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	56	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかりした活動先生のおかげ子供達も伸びてます。 ・娘に合わせて、スカーフをしてくださったり、おむつも丁寧に替えてくださっています。アドバイスもいただいております。ありがとうございます。 ・活動ができれば、我が子の好きな個別対応もしてくださる、十分な支援を受けていると感謝しております。 	個々の障がい特性に合わせた対応をできる限りさせていただいております。保育士や強度行動障害実践研修終了者など、専門性のある職員を配置させていただいております。	

適切な支援の提供	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	46	2	0	8	<ul style="list-style-type: none"> ・娘のことをよく見てくださっていて、HPIに掲載させていただいているとおり実関わってくださっているのをお迎えに行くときに思っています。 ・支援プログラムと支援内容、共に合っていると思います。 	HPIに掲載させていただいているとおり実施させていただいています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	57	0	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・その子、その子の個性をしっかり見て対応してくれて助かっています。 ・個別支援計画をみて、ありがたいなと思っています。 ・我が子の気持ちに寄り添ってくださり、活動にも参加させてくださる、本当にありがたいです。 	事業所での様子の他、ご家庭での様子や学校も鑑み、支援計画を立てさせていただいております。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	54	1	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・いいと思います。 ・お迎えが遅れた時も、優しく対応してくださったり、娘についていっしょに考えてくださったり、本人、家族への支援を感じています。ありがとうございます。 ・各支援内容から、適切に具体的に設定されていると思います。 	直接支援が主となる本人支援の他、保護者の就労支援と送迎や週末支援など、支援計画に設定し、実施させていただいています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	55	1	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・思います。 ・ありがとうございます。 ・いつも、計画に沿った支援をしてくださり、ありがたいです。 	支援計画に基づき実施させていただいています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	44	6	0	9	<ul style="list-style-type: none"> ・今日はこれをしました。と先生が教えくださるのが、私のためのしみになっています。色々してくださっているのがわかります。 ・季節ごとの行事があるので楽しみがあって良いと思います。 ・これからも、固定化せず、いろいろな取り組みをお願いいたします。 ・いろんな活動を工夫してくださり、ありがたいです。 ・職員の人数で難しいと思いますが、課外活動、買い物体験など取り入れて欲しい。 	多々ある活動の中から、日々4つ程度の活動が展開されています。毎日利用しても同じ活動が続かないよう工夫しております。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	5	13	30	<ul style="list-style-type: none"> ・外部と交流した記事を見たことがない。 ・普段は平日が多く室内活動がメインですが、休暇中は公共の場に連れて行ってくださったりと、ありがたいです。 	平日は事業所やその周辺での活動となります。学校休業日には、地域の公園や図書館、コンサートなどへ参加させてもらっています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	52	6	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からしたら、とてもよいです。 ・しっかり丁寧に説明いただきました。 ・何か変更があった場合にも、口頭やお便りで説明してくださっています。 	契約時に、なるべく分かりやすい説明を心掛けております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	46	9	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんと報告あり、安心しています。 ・いつも丁寧にしてくださっておりありがとうございます。 ・計画表を作成した時は、いつも示しながら説明してくださっています。 	ありがとうございます。今後も納得していただけるよう努めてまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	12	9	19	<ul style="list-style-type: none"> ・ご案内をしていただきました。 ・活動の様子が分かりづらいので、参観の機会があるといいなと思う。 ・参加できていないです。すみません。 ・いつも、子供に関する共有と、状況に応じてアドバイスをいただいておりますし、創樹会の情報（お便り）もいただいております、ありがたく思っています。 	参観のご指摘、ありがとうございます。前向きに検討をさせていただきます。活動につきましては、いつでも見学していただいても大丈夫です。お迎えに来られた際に見ていただいても大丈夫です。遠慮なくお声掛け下さい。

15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	50	8	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・とても助かっています。 ・お迎えに行ったときに、先生とお話しできて、とても嬉しいです。娘の今の様子や成長、困りごとについて、共感していただけて嬉しいです。 ・無理を言って忙しい中で連絡帳を書いて頂きありがたく感じている。書き始めてから、先生とのコミュニケーションが取りやすくなったように思う。 ・迎え時など、常に先生方と状況共有しており、共通理解できていると思います。 	保護者の皆様からも学校での様子やご家庭での様子をお知らせいただき、とても参考になります。お子さんの成長を喜び、困ったを一緒に考えていけたらと思います。今後ともよろしく願っています。
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	34	16	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスいただけて、ありがたいです。 ・迎え時が多いですが、その都度助言いただけており、ありがたいです。 ・面談の機会がないのであまり助言等の支援は行われていないように思います。 	お迎えの際やご連絡をいただいた中でお答えをさせていただくことが多いです。ご希望があれば面談の場を設けさせていただきますので、遠慮なくお声掛け下さい。
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	53	3	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・本当に感謝しています。先生方が優しいです。 ・我が子の気持ちに寄り添って、いつも共感的に支援をしてくださり、本当にありがたいです。 	ありがとうございます。今後も一人一人に向き合い、支援をさせていただきます。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	13	17	22	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり見てくださっていることで、保護者の活動の支援になっています。 ・きょうだい児のイベントがあれば参加したいです。 ・保護者同士でということではないですが、兄弟も系列のデイでお世話になり、情報共有していただけるのがありがたいです。現状で十分満足しています。 	保護者会や兄弟交流の開催には至れておらず、今後の課題として真摯に受け止めてさせていただきます。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	44	7	1	7	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の様子を伝えてくれて助かっています。 ・ご説明いただきました。安心しています。 ・LINEが導入されて、困っていることをすぐに伝えやすくなった。また返事が早く、すぐに動いてくださるのでありがたい。 ・何か連絡をした時など、すぐに情報共有してくださり、体制の整理、迅速で適切な対応共にされていると思います。 	お子様の様子で気になったことやご家庭での対応を困っていることなど、お気軽にご相談いただけたら幸いです。できる範囲で対応をさせていただいております。
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	48	6	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・良い所だと思います。 ・メールやラインで、すぐに連絡できることも大変ありがたいです。特にラインは使い慣れていることもあり、本当にありがたいです。 ・迎え時には必ず様子を聞かせてくださり、配慮してくださっていると感謝しています。 ・事業所でどのようなことを行っているのかが、保護者にあまり伝わってきません。 	お子様とは、個々の様子に合わせて伝え方を工夫させていただいております。また、保護者様へのご連絡に使っていたEメールでは、受信遅れや気付き難いなどのご意見をいただいております。LINEを追加させていただきました。保護者の皆様へのお知らせも届き易くなり、導入して良かったと感じております。
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	45	6	3	5	<ul style="list-style-type: none"> ・通信をいただいたり、ご案内いただいています。 ・必要なことについて、様々な方法で発信されていると思います。 ・活動概要や行事予定などはほとんどわかりません。 	つうしんを定期的に配布させていただき、活動やお知らせを載せていただいております。行事案内などは、その都度掲示とメール等でお知らせをさせていただいております。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	56	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・最初に特に、ご説明していただき、安心しています。 ・十分留意されていると思います。 	契約時に個人情報の取り扱い同意書を確認・署名をしていただき、写真や個人情報の掲載時には、その都度了承を得るようにしております。
23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	43	4	0	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ご説明いただきました。 ・訓練の様子を発信していきたいです。 ・必要時頃は説明してくださり、訓練も実施してくださっています。 	契約時に各種対応についてご説明をさせていただきます。定期訓練について、つうしん等を通じて実施の様子をお伝えさせていただきます。

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	40	2	0	17	・人数も多く大変だと思うのですが、訓練はしてくださっていると聞いています。	定期的に災害対応訓練を実施しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いませんか。	45	5	0	9	・見学させていただき、ご説明いただいて、安全の確保がされているのがよくわかりました。 ・常に安全面も考えて支援してくださっています。	計画に基づいて、研修や訓練を実施しております。安全に向けた環境整備も定期的にも実施しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いませんか。	49	4	0	6	・必ず何かあれば報告あります。 ・転んでしまったことや、子ども同士であったことなども、ご説明いただいています、安心してます。 ・何か連絡事があれば、すぐに対応してくださっているので、ありがたいです。	怪我に至らない事故(転倒や尻もち)や自傷なども含め、可能な限り状況と対応について、ご説明をさせていただきよう心掛けております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	56	3	0	0	・建物が見えると早く行きすぎずシートベルトを外そうとするくらい楽しみにしています。 ・こどもを見ていて、心からそう思います。ありがとうございます。 ・毎週木曜は「学校→ONE-すてっぷ」と楽しみにしています。	嬉しいお言葉、ありがとうございます。これからも安心して通える事業所作りを続けていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	49	7	0	3	・迎えに行ったら、心も体も楽しんでいるのを感じます。 ・親と離れるときにくずすることはある。 ・向上ですが、いつも先生の名前と〇〇するよ！と楽しみにしています。	楽しんで帰られているようで嬉しいです。ご家族と過ごされたい方もいらっしゃると思います。来所後は、気持ちの切り替えと楽しく過ごしていただけるよう尽力させていただいております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	55	4	0	0	・早朝対応、日曜日対応 急遽の受け入れなど 助かっています。 ・とっても満足しています！先生方にいつも助けていただいています。 ・娘も私も支援していただいています。本当にありがとうございます。通うことができてよかったです。 ・いつも、我が子の思いに寄り添いながら一緒に活動をしたり、支え、ご指導くださり、本当にありがとうございます。いつも感謝の気持ちいっぱいです。 ・日曜日開所や、早朝対応が、就労時、兄弟の学校行事の時 大変助かります。日曜日開所の事業所がなかなかないのでありがたいです。	比較的受入れ人数の多い事業所であるからこそ、一人一人に向き合う姿勢を大事にしております。また、事業所の方針にレスパイト支援を掲げさせてもらっております。今後とも家族支援の一環として受入れ体制を継続させていただきます。

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	ONE-すてっぷ		公表日	R8年 3月 5日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・活動は少人数で行うようにしています。 ・フロアが広いので、走ったりなどダイナミックに遊べます。急病時などに隔離できる部屋がなく、物置など収納スペースが少ないのです。空き部屋に置くことで部屋数が減っています。死角が多いので見守りカメラでも見えにくいことがあります。 ・死角が複数あります。 ・静養室として使用できる個室が不足しています。 ・食事スペースと自由遊びを行うスペースを別にすることが望ましいですが、建物の構造から変更が必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動では数人毎で分かれており、スペースは適切であると考えます。 ・学校休業日で一日受入れの日では、食事後の過ごし方で、テーブル遊びがしたい子や体をしっかり動かしたい子、大きな声を出したい子が一緒になってしまうため、分散できる工夫が必要と感じています。 ・居室内に柱があること、小部屋で過ごすことができるようになっていることで、死角が発生してしまっています。職員が子ども達と遊びながらも死角を補い合うよう工夫を行っています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・職員数に合わせて受け入れ人数の調整をしています。 ・スタッフ休んでしまうと回らなくなったりすることがあります。個別対応が必要なお子さんが利用の日は、スタッフの手が取られてしまうので他が手薄になる場面があります。 ・利用定員に対して数的な職員配置は過分だが、利用者の状態は他のデイよりも重度な人が多いので足りないです。勤務シフトと仕事の分担、指示の出し方などまだまだ改善できる点も多いです。 ・欲を言えば、男性スタッフの増員。 ・配置基準よりもかなり多い職員数となっています。支援度の高い児童が増えており工夫が必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・配置基準より多くの職員を配置しています。 ・流行り病で職員も体調を崩してしまった時や子ども達の気持ちが崩れて複数人で対応しなければいけない時は、勤務者で対応しなければいけない時があります。保護者の方へ調整のご協力を仰ぎ、対応をさせていただいています。今後ともよろしく願っています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・静養室があれば、もっと快適になると思います。 ・声の大きさなどトイレが男女共有となっている。年齢に応じては、別が望ましい。 のイラストでの構造化はされている。何がどこにあるか(おもちゃ)など分かりづらかったりするので部屋前に絵カードを置くなど欲しいものを子どもに選んでもらう環境にするのはどうか。 ・この空間は障がい児者、支援者には適しているとは思えない中、事故や怪我を最小限に防ぐ配慮工夫改善し、環境を整えています。 ・部屋毎に行う内容が概ね決まっており、子供たちに分かりやすいものになっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容がで向かう部屋が概ね決まっており、分かりやすくなっていると思います。 ・トイレは男女共有となっており、異性児の同時利用とならないよう、利用を控える声掛けを行うなどの工夫を行っています。 ・おもちゃや課題物の子も達には分かりにくいところがあるため、絵カード作成等の工夫を実施していきたいと思います。 ・事業所の出入口が階段が上がった2階にあり、活動でも1階や2階へと移動をせねばならず、バリアフリー化に至っておりません。ご不便をおかけしております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・掃除は毎日行っています。 ・清掃、消毒など細かにされています。 ・床や壁を含め、清掃・消毒を毎日行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員一同で、隅々まで掃除を日々行うことができています。拭き取れない汚れが壁や床にあり、定期的に業者レベルの清掃を検討していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて対応しています。 ・個別の部屋や場所を使用することは認めています。1人になりたくない、静かな場所に行きたいと言われた時の対応が難しい時があります。 ・2階の死角を工夫改善したら良いと思います。 ・個別の部屋はないです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・死角対策と扉の開閉による怪我予防観点から、静養室以外の個室の扉は外させてもらっています。個々にお気に入りの小部屋があり、お友だちと遊ぶ姿や横になって休む姿が見られています。 ・空間が繋がってしまうことで、静かに過ごしたい方と賑やかに過ごしたい方の空間分離が課題です。状況に合わせて1階や扉のある部屋を活用して対応しています。

業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・目標設定などは話し合いで行われていますが、振り返りは個人的に行われていると思います。 ・活動案の計画が薄い、支援者間で共通の危機意識が取れていないなどの課題を感じています。 ・ケース会議で検討した内容の振り返りを行っていないように思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議などで、改善に向けての発案や改善を実施しています。翌月の会議で試行への検討を行い、継続・検討を行っています。 ・職員間での意識統一は課題となっています。共通の認識を持って取り組めるように心掛けます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・面談日等が設定できていないのが課題に思います。 ・よくされています。 ・知らないです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お迎え時に保護者の意向をお伺いする他、関係者会議で保護者から思いをお伺いしたり、相談事業所を通じて把握をさせていただき、個別支援計画へ反映をさせてもらっています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の日に発言をしてもらっています。 ・どちらかという後ろ向きな意見が多いです。 ・人事考課がそれに当たると考えます。 ・毎月の職員会議の場や個人面談が6ヶ月毎にあり、理事長面談も全職員を対象に毎年実施されています。必要に応じての個人面談も随時実施されます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の職員会議で意見交換を行う他、2回/年の個別面談や1回/年の理事長面談で個別事案にも対応をしています。また、適宜面談を行う場を設けています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・個人的には工夫しているが、スタッフに伝わっていないです。 ・その存在を知らないです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの事業所評価を反映させる他、外部見学者の意見などを基に改善を図っています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・研修など声掛けしています。 ・定期的な研修を行っています。 ・法人全体の研修会が複数回行われる他、事業所単位や個人単位でも研修会が多く実施されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人研修、事業所研修、個人研修の他、職員の自主研修への補助制度があり、毎年多くの研修の機会を設けています。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・支援プログラムの作成がされているか分からないです。 ・掲示物など ・作成されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPIに掲載している他、見学者へのパンフレットに掲載しています。 ・目に止りやすいよう、掲載に工夫をしています。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで利用者全員分のチェックしています。 ・アセスメントは不十分かもしれないです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーマルなアセスメントツールを使用して支援計画へ反映をしています。内容については、事業所に即した物へと変更を行っています。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ケース会議を定期的に行っています。 ・工夫はしていますが、もっと主体的にスタッフに周知する方法を工夫したらより良いです。 ・全員で計画に目を通して作成に務めています。 ・全職員で検討し、修正がなされています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画原案を基に、職員全体で確認や修正に向けた意見交換を実施しています。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ケース会議を随時している。 ・計画に沿っていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 個々の支援計画は全員で確認する時間を設けています。意見出しも行われており、修正に反映させてもらっています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・適したアセスメントになっていない印象です。 ・特記を通して、日々の変化を記録しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーマルなアセスメントツールを使用して支援計画へ反映をしています。内容については、事業所に即した物へと変更を行っています。
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインを把握していません。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者用、職員用に自由閲覧できるよう印刷をしてファイリングしてある他、確認について繰り返し伝達してあります。再度、周知を行う他、要約資料の作成を検討しています。 	
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで最終確認をしています。 ・作成後に意見を出し合っています。 ・複数人で作成し、内容の確認を全員で行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> プログラムの作成には複数の担当者が携わる他、下案を全員で確認しています。また、その日の子どもたちの状況に合わせて内容の変更を行っています。 	
適切	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・意識はしているが、メンバーによっては固定化してしまうこともあります。 ・作成に苦慮していると感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> 曜日固定の利用が多いことや相性のことがありますが、なるべく固定とならないよう、工夫をしています。

な 支 援 の 提 供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・個別活動をしていません。 ・わかりません。 ・個別対応から小集団、内容によって大きい集団での活動を実施しています。 	小集団(3~5人)の活動を基本に、大集団(6~10人)の活動を行う日もあります。希望や必要に応じて、個別活動を組んでいます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・できる日は積極的に行っています。 ・しているスタッフもいます。 ・伝達にて確認を行っています。 ・受け入れ前に毎回行っています。 	受け入れ開始時に全体で伝達を行い、情報共有を行う他、緊急性の高い内容については、アプリを使って素早い情報共有を行っています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・できる日は積極的に行っています。 ・打ち合わせは行っていませんが、会議などで議題として話し合う場はあります。 ・しているスタッフもいるかもしれないが送迎などで話できない。フィールドバックが少ないです。 ・行っていない。また、時間が取れていません。 ・個々の気付きを特記へ記述し、全体への情報共有を図っています。また、緊急性の高いものはその都度、共有アプリを活用して情報共有を行っています。 	気付きや伝達事項は、伝達ノートや特記用紙への記入で、休みの職員やその場に居ない職員にも伝わるようにしています。重要なことは伝達ノートへ記載し、毎日の伝達時に繰り返し伝えるようになっています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・記録は取れている。場合によっては、前回の様子を振り返り参考にすることもあります。 ・全員の活動での様子やそれ以外での様子、保護者とのやり取りなど、記録を残しています。 	活動の様子は、毎日全員分記録を残すようにしています。活動以外の時間でのことや保護者等のやり取りにおいても特記や個別記録用紙へ記録が残るようにしています。職員会議、ケース会議などで検証し、支援計画へ反映させてもらっています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的なモニタリングとなると、できているのか不明です。 ・少なくとも6ヶ月毎に振り返りを行っています。 	モニタリングや事後評価で定期的に見直しを行い、次の支援計画に反映させてもらっています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・4つの基本活動を把握していません。 ・選択の場が少ない気がします。 	生活自立を基本とし、身の回りのことは自分でやっていくことを目指しています。また、集団支援が基本となることから、日々の支援が基本活動への支援と繋がっています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・選択の場が少ない気がします。 	利用児数が多いことから、常に複数の活動が用意されています。自身で活動内容を選択でき、毎日のおやつも数種から選択できるようにしています。
関 係 機 関 や 保 護 者	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・経験のある人が参画していると思います。 ・児童発達管理責任者を中心に会議へ参加して情報共有を図っています。 	児童発達管理責任者の参加を基本とし、参加が難しい場合は、副管理者が代理で参加したり、ケース担当者が同席する場合もあります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・医療などは分からない。他事業所との連携は行われています。 ・関係機関との連携が整っていると感じています。 ・要望等、必要に応じて対応する準備は出ています。 	法人嘱託医と連携が取れるようになっています。かかりつけ医がある場合は、必要に応じてそちらで対応をします。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・適宜、情報共有しつつ対応していると感じています。 ・保護者を通して情報共有を図る他、行事日の動きや不登校児への対応など、必要に応じて連携を図っています。 	保護者を通じて情報提供を受ける他、行事等では直接学校と情報共有を行ったり、担任の先生と連携会議を行わせてもらっています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・していると感じています。 	児童発達支援事業所と情報連携を行っています。相談事業所とも連携を密に取り、互いに相談し易い関係が出来ています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・移行支援会議にて伝えている。と思います。 ・移行支援会議へ参加させてもらっています。 	移行会議に参加させていただいています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・やっているといます。 ・わかりません。 	

との連携	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の活動を行っています。 ・活動で公園や図書館を訪れる際に少し関わる場合があります。 ・わかりません。 ・地域行事や他事業所が企画する行事へ参加したり、公園遊び等で関わりの機会図っています。 	学校休業日では、地域の公園や図書館へ行く他、法人の地域イベント(創樹祭)や他法人主催のイベント(コンサート等)へ参加をさせてもらっています。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス連絡協議会を通じて発達支援部会へ意見を伝えてもらっています。 ・自身は参加していないので分かりません。 	発達支援部会の一つである放課後等デイサービス連絡協議会に参加させてもらっています。法人職員が発達支援部会へ参加しています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の様子を共有している。 	お迎えの際に日々の様子をお伝えしてもらっています。保護者の方から子育てや支援についての相談を受けて、一緒に対応を考える機会があります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・そのような機会はない。 ・研修の案内を掲示している。 ・ご家庭での困り事などをお受けした時には、微力ながら助言をさせてもらっています。 	研修等の情報提供を行う他、ご家庭での困り事への助言をさせていただいています。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に伝えてあります。 ・上司が行っています。 ・していると感じます。 	事業所へ掲示やHPでの公開をしています。契約時に詳細な情報提供をさせてもらっています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所が行っています。 ・していると思うが、よくわかりません。 	保護者の気持ちや家庭での様子を伺い、連携会議で相談事業所や他事業所での様子も踏まえ、意向の確認をさせていただいています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・説明までではできていないです。 ・説明は行えていないです。気になる点があれば説明させていただき旨をお伝えしています。 ・確認とサインを頂いています。 	変更点などのポイントを絞った説明と確認後のご意見に変更対応をさせていただいています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・親御さんからの困りごとについて、対応方法を検討しています。 ・ご要望に応じて、助言や面談の場を設けています。 	家庭や他事業所での様子にお困りの相談を受けた際には、適宜助言をさせていただいています。また、必要に応じて随時面談を実施し、支援に反映させていただいています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・そのような機会はないです。 ・開催しているのか不明です。 ・保護者同士の交流の場を設けることへ至っていない。前向きに検討しています。 	保護者交流会の開催には至っていませんが、同じ学校で顔見知りである保護者多く、保護者同士の情報共有がなされています。今後について前向きに検討をしています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・対応していると感じます。 ・苦情に対し、対応について案内等を出させてもらっています。 	苦情等があった場合、翌日までに検討の場を設け、対応を回答させていただいています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・通信の発行をしています。Instagramを保護者向けに鍵アカウントなど工夫して開設してもいいと思います。 ・通信の配布を行っています。 ・定期的につうしんを発行し、情報提供をさへてもらっています。 	定期的につうしんで活動や行事の報告、お知らせをさせていただいています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・会議で徹底するようお願いしています。一部スタッフの改善もみられますが、意識を変えるのは難しいと感じています。 ・事前に個人情報の取り扱い承諾を受けている場合でも、その都度保護者へ許可の確認を取るようになっています。 	写真や作品の掲載の度に保護者へ確認を取っています。同法人内でも他事業所からアクセスできるサーバーとアクセスできないサーバーなど、情報の流失に留意しています。
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の前で困りごとの話をしないようにしています。 ・可能な限り視覚情報も交えながら意思疎通を実施しています。 	話す時の視線や理解度を意識し、本人が理解し易い伝え方に留意しています。絵カードや写真、ジェスチャーなど、多様な手段で工夫をしています。	

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所ではないが、法人での行事があります。 ・創樹祭への案内をしています。 ・地域の方を招待してまでの取り組みは行えていません。見学は常に受け入れをしており、通りすがり窓から活動の様子を見ることができます。 	法人全体の行事である創樹祭を毎年開催し、地域の方を多く招いています。事業所のある地域の行事にも参加し、近隣企業さんにも認知していただいています。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・そういったマニュアルがあるのが不明です。 ・最新のマニュアルを準備しています。 ・皆んなで納得いくまで話し合っています。 ・避難訓練や感染症の対応を実際に行っています。 ・座学が基本なので、実技の時間がもう少しあれば良いです。 ・定期的の実施しているので良いと思うが、子ども達の特性も含めいざとなった時には距離があり難しいかもしれないです。 ・見守りカメラの設置はされていますが、目が行き届かないことも多く、活動時やそれ以外の時間に怪我が起きてしまうことが多いです。 ・しているが、全ては行えていないです。 ・事故・怪我・感染症などのマニュアル化や対応訓練を実施しています。不審者対応が十分とは言えず、改善が必要と感じています。 	各種マニュアルを基に研修を実施しています。訓練時に、マニュアルの見直しとブラッシュアップを図っています。全てのマニュアルへの研修ができていないものもあるので、マニュアルを基に簡易版などでまずは周知に努めます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の実施 ・毎日異なる子供たちが利用となるため、曜日を固定せず避難訓練に臨むようにしています。 	計画に基づき、研修と訓練を毎年実施しています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの対応方法を掲示してあります。 ・契約時の他、発作が始まった場合や薬の処方開始・変更となった場合には、処方内容の確認をさせてもらっています。 	服薬や発作、かかりつけ先などの情報を契約時に書類に記入して提出してもらっています。服薬内容に変更があった場合は、処方箋を確認させていただいています。
非常時等の対応	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示書などを職員で閲覧して、その状況を把握している。 ・書類を提供してもらっている。 ・スタッフ間で、必ず声を掛け合っている。 ・周囲に付着している可能性があるため、前日に布団などを洗濯をしたりなどしている。 ・医師の指示書は確認したことはないです。 ・おやつ等確認しながら提供している。 ・アレルギーに対しては職員間でも共有を徹底している。 ・医師の指示書かは不明ではあるが、アレルギー対応は行っている。 ・保護者を通して、説明を受ける他、必要に応じて書面での情報提供をお願いしています。 	アレルギーについては、利用開始時に所定の書類へ記入して提出していただき、服薬については処方箋などの指示書の確認をさせていただいています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の準備が行われています。 ・毎月の設備点検や車両点検の他、救命救急や避難等の訓練を実施しています。定期的な研修の他、事業所単位での研修も実施しています。 	安全計画に基づき、定期的なチェックや修繕、研修・訓練を実施しています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・周知しているのかわかりません。 	契約時に全ての保護者へ連携方法や災害対応などの説明をさせていただいています。後に読み直すことができるよう、書面をファイリングして、いつでも確認できるようにしてあります。

52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・報告書の観覧をしています。 ・作成時には全職員へ周知し、その後、いつでも閲覧出来るようにしています。 	適宜作成し、全員で確認、会議で内容に对应について周知しています。
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・研修会の回数を増やしても良いと感じています。 ・年に数回、虐待研修を実施しています。 	毎年複数回の研修・訓練を実施しています。成人や入所の職員などと合同研修の場を設け、児童通所に偏らない研修を方法も取り入れています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・確認を行っていると思います。 ・やむを得ない身体拘束について記載された書面を契約時に説明する他、実施することがあった際には、その都度状況や対応内容について説明をさせてもらっています。 	やむを得ない身体拘束について、保護者へ事前の説明と承諾を得て、書面にサインをいただいています。支援計画にも記載し、実施することがあった場合には、状況報告をその都度させてもらっています。職員間でも実施について、会議の場で判断基準を統一しています。